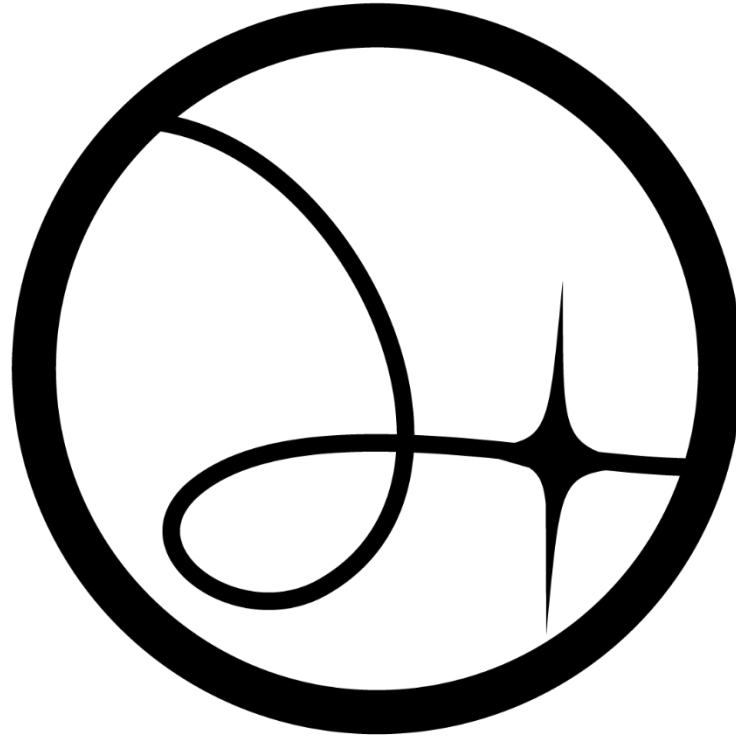


MIE TOIN TOWN

東員町



みらい会議

第8回東員町みらい会議

本日のテーマ



まとめ

今までの振り返り



かけがえのないもの

①環境	⑪歴史
②交通	⑫催し
③子ども、子育て	⑬文化
④安全、安心	⑭仕事
⑤消費・サービス	⑮農業
⑥コミュニティ	⑯観光
⑦行政	⑰特産品
⑧施設	⑱医療、介護
⑨教育	⑲情報
⑩人	⑳土地利用



暮らしやすさ

健康

家族

つながり

働く

学ぶ

今までの振り返り



「こうして町はできている」

「ひと」について考える

「まち」について考える

「まち」とは

基本構想
に記載

- ・ 人ありきて成り立つもの
- ・ それぞれの人が得意分野を活かして支え合う共同体
- ・ 誰かの仕事でできているもの
- ・ 一人ひとりが安心で、生命を維持できる生活圏
- ・ 環境、平和、人権が守られている場所

今までの振り返り



なぜSDGs？

■このままでは地球が持続可能ではない

なぜ？

人類が急速に発展

どうすれば？

世界共通の目標が必要



SDGsで**変革**

- あらゆるレベルの人が行動を起こさなければとても達成できない
- 未来の姿の立場に立って今の世界を見る

今までの振り返り



6つのかけがえのないもの別グループワーク

目指す状態

「健康」な町とはどんな町ですか？など

問題の発見

ライフステージ別の問題

課題の設定

問題をグループ化

課題克服ための手段

マンダラートで議論

今までの振り返り



各グループが
最初のマンダラートで
選んだ課題

	地域でコミュニティを作る、 独りにしない	町民が人と会話、人と人 会話を増やす	シニアクラブ		フレイル対策 (行政、地域、民間)	健康アドバイザー(インストラク ター)が健康の重要性を教える		
	心の健康	町民が趣味を楽しむ	行政が場所を提供する	介護の予防	行政が情報を発信する	自分で目標を持つ	健康意識を高める	民間で健康のイベントを行う
	相談できる場所を作る (行政、地域)	講座等に参加し興味をもつけ る	町民が歩く(歩こう会)	町民同士で仲間を作る			行政の民間がポイントを付与 する	行政が講座をひらく (行政、地域)
			心の健康	介護の予防	健康意識を高める	町民が健康診断を受ける (行政)		
				健康づくりの推進	病気の予防	町民が生活習慣病を知る	病気の予防	行政が検診の機会を作る
			公共への参加		運動の機会を増やす			
行政が場所の提供をする	家族や友人が呼びかけて参 加する		好きなこと、音楽	グルメ探し	芸術、文化	ボランティアが参加してイベン トを行う		町民がスポーツ少年団に加 入する
	公共への参加	継続は力	自然の中で歩くこと	趣味を持つ	コミュニティを作る	行政が歩道の整備を行う	運動の機会を増やす	
世話役ができる人		役場と町民が互いを知る	講座を利用しやすくなる	車の運転のできる人が送迎 を協力する	歴史、旅行	運動する仲間を作る		地域でインストラクターので きる人が町民に教える

■健康 G

■家族 G

■つながり G

■学ぶ G

■働く G

■暮らしやすさ G

「健康づくりの推進」

「子育て支援の充実」

「コミュニティ活動の充実」

「学校教育の充実」

「働く場の充実」

「循環型社会・環境衛生の向上」

今までの振り返り



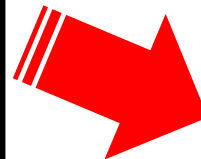
各グループが最初に選んだ課題は 計画の重点施策に位置付け

- 健康 G 「健康づくりの推進」
→ 「健康づくりの推進」
- 家族 G 「子育て支援の充実」
→ 「子育て支援の充実」
- つながり G 「コミュニティ活動の充実」
→ 「主体的で特色ある地域づくりの推進」
- 学ぶ G 「学校教育の充実」
→ 「幼児教育・学校教育の充実」（総合戦略）
- 働く G 「働く場の充実」
→ 「農業、商工業の振興」
- 暮らしやすさ G 「循環型社会・環境衛生の向上」
→ 「循環型社会の形成」（総合戦略）

今までの振り返り



	地域でコミュニティを作る、 独りにしない	町民が人と食語、人と人 食語する時間を増やす	シニアクラブ		フレイル対策 (行政、地域、民間)	健康アドバイザー(インストラク ター)が健康の重要性を伝える		
	心の健康	町民が趣味を楽しむ	行政が場所を提供する	介護の予防	行政が情報を発信する	自身で目標を持つ	健康意識を高める	民間で健康のイベントを行う
	相談できる場所を作る (行政、地域)	講座等に参加し、興味をもつ ける	町民が多く(歩こう会)	町民同士で仲間を作る		行政や民間がポイントを提供 する	行政が講座をひらく (行政、地域)	
			心の健康	介護の予防	健康意識を高める	町民が健康診断を受ける (行政)		
				健康づくりの推進	病気の予防	町民が生活習慣病を知る	病気の予防	行政が検診の機会を作る
			公共への参加	趣味を持つ	運動の機会を増やす			
行政が場所を提供をする	家族や友人が呼びかけて参 加する		好きなこと、音楽	グルメ探し	芸術、文化	ボランティアが参加してイベント を行う		町民がスポーツ少年団に加入する
	公共への参加	継続は力	自然の中で歩くこと	趣味を持つ	コミュニティを作る	行政が歩道の整備を行う	運動の機会を増やす	
世話役ができる人		役場と町民が互いを知る	講座を利用しやすくする	車の運転のできる人が道 路を協力する	歴史、旅行	運動する仲間を作る		地域でインストラクターの できる人が町民に教える



健康づくりの推進(地域福祉課、健康長寿課)

■目指す姿

健康意識が向上し、住民自らが健康づくりに取り組んでいる。

健康診査、検診の受診が促進され、がんや生活習慣病等の疾病予防、重症化防止につながっている。

■主な取り組み

健康意識の醸成、健康づくり組織等の支援、各種検診・予防対策の充実

健康に関する相談・指導体制の充実、精神保健の推進、歯科保健の推進
感染症対策の推進、食育の推進

■健康増進法等、各種法律に基づく健康意識の醸成、各種検診、相談、指導、予防接種、支援等を行います。また保健福祉センターの維持管理を行います。

■KPI(候補案)

目標、健康増進のための取り組み(運動や食生活の改善など)をしている人の率

健康寿命の年齢、健康づくりポイント事業の取り組みをしている人(応援カード発行数)、
5種のがん(胃・子宮・肺・乳・大腸)検診受診率

健康教室等実施回数、各種検診受診率、(日ごろの生活の中で休んだり好きなことをしたりする時間のゆとりがある人の割合)

■みらい会議などで考えた、みんなの役割

- ・病気の予防をするために、行政が検診の機会を作る
- ・健康意識を高めるため、自分自身で健康に関する目標を持つ
- ・医療機関が認知症の啓発を行う

■分野別計画

東員町自殺対策計画

「(仮称) 東員町健康づくり計画」の策定を検討

■関連の深いSDGs

1 貧困をなくそう



3 すべての人に健康と福祉を



マンダラートで出た意見の一部を各施策の
「みらい会議などで考えた、みんなの役割」に記載

本日の流れ



ワークショップ

- ～11:00 今のマンダラートをまとめる
- 11:00 休憩(5分)
- 11:05 マンダラートを再確認
発表内容、発表者などを決める
- 11:15 各グループの発表
- 11:50 みんなで写真撮影
- 12:00 終了

グループ発表



■各グループの取り上げた課題を伝える（マンダラートの中心）

■課題克服の手段として、どんなアイデアが出たか？

■それぞれのアイデアを実現するための手段と担い手は？

今後の予定



■ 未来会議を取り組んできたことの感想を教えてください。

（後日郵送します。）

■ 11月 審議会、本部会議

■ 12月 議会報告

■ 1月 パブリックコメント

■ 2月 審議会、本部会議

■ 3月 完成